

## 田中構成員からの補足説明

1. 岩下構成員・三宅構成員から ご質問のあった受像機で解説放送のモードを保つ仕組みの可能性につきまして、第 3 回研究会にて、技術的には可能であるものの、意図せず副音声の設定になってしまった利用者が解除の仕方がわからない場合もあり、そのようなケースを防ぐために、電源をオフにしたりチャンネルを変更した際には主音声の設定に戻る設計にしていると説明させて頂きました。この設計は、電波産業会の規定（ARIB TR-B14 6.4）に準拠していることを付け加えさせて頂きます。